

平成28年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充 マスタープラン： 3つの挑戦 / 子育て 施策番号： 3-1

局・課名： 子ども青少年局・幼保推進課

事業名	多子世帯利用者負担軽減事業			事業費(千円)	平成26年度決算額	平成27年度予算額	平成28年度要求額	
				0	0	88,923		
事業概要	【目的】			期間		要求額(千円)		
	子どもを生み育てやすい環境づくりを推進するため、認定こども園等に通う多子世帯の子どもの保育料を無償化することで、多子世帯における経済的負担の軽減を図る。			債務負担行為				
				H ~ H				
	【内容】			主な要求内容 (単位:千円)				
	子どもが3人以上いる世帯への支援として、認定こども園、保育所や地域型保育事業施設を利用する場合、上の子どもの年齢に関係なく、第3子以降の子どもが0歳児から2歳児の間、所得制限を設けず、保育料を無償化する。			項目	27年度予算	28年度要求額	内容・積算等	
				民間認定こども園等給付費	0	88,923		
	※現行の多子軽減(国制度) ・1号認定子ども(私学助成幼稚園含む):小学3年生以下の年長の子どもから順に2人目以降が認定こども園等を利用している場合、2人目半額、3人目以降無償。 ・2・3号認定子ども:認定こども園等を利用している就学前の子どものうち、年長の子どもから順に、2人目半額、3人目以降無償。							
合計				0	88,923			
【今年度要求のポイント】			スケジュール(経過及び今後展開)					
多子世帯(子どもが3人以上いる世帯)における市独自の保育料の軽減を28年度より新たに実施する。			【経過(~27年度)】		【28年度】		【今後予定(29年度~)】	
					平成28年度より事業開始		継続的に実施	
			その他 特記事項					
			要求額に加えて、保育所保育料(▲38,800千円)の歳入減が生じる。					

整理番号： 14 - 1 - 0780